

錠前の使用方法

ダイヤル錠タイプ

はじめに、表紙に貼ってあります
開錠番号シールの色 をご確認ください。

開錠番号シールの色が…**赤** の場合はこちらを参照ください。

郵便受箱開錠番号
右へ2回 0
左へ1回 B

下図は番号を合わせるポイントが左側にある例です。

開錠方法

手順1 ダイヤルを**右**に回して、1回目の**0**を合わせます。

手順2 もう一度、ダイヤルを**右**に回して、2回目の**0**を合わせます。

手順3 ダイヤルを**左**に回して、**B**に合わせると開錠します。

ポイント(白色)

開錠する時は、このポイントに番号を合わせます。
(ポイントは製品の向きにより、左右どちらかになります。)

開錠番号シールの色が…**青** の場合はこちらを参照ください。

郵便受箱開錠番号
左へ2回 3
右へ1回 4

下図は番号を合わせるポイントが左側にある例です。

手順1 ダイヤルを**左**に回して、1回目の**3**を合わせます。

手順2 もう一度、ダイヤルを**左**に回して、2回目の**3**を合わせます。

手順3 ダイヤルを**右**に回して、**4**に合わせると開錠します。

施錠方法

手順4 施錠 ダイヤルを**左**に**1回転以上**、回すと施錠します。

※開錠番号(例1の場合0とB)およびそれに隣あう番号以外で施錠してください。

最後に回した方向と同じ方向に回すのがポイント!!

手順4 施錠 ダイヤルを**右**に**1回転以上**、回すと施錠します。

※開錠番号(例2の場合3と4)およびそれに隣あう番号以外で施錠してください。

最後に回した方向と同じ方向に回すのがポイント!!

⚠️ 上記の施錠方法を行わないと、[手順3]だけで開錠する場合があります。施錠の場合は必ず、上記に従ってダイヤルを1回転以上回してください。
⚠️ 番号の位置によって、最初の番号は1回合わせるだけで開錠する場合があります。(最初の番号は2回以上合わせても問題ありません。)

郵便受箱は定期的にお手入れをする必要があります

未永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯でススや鉄粉が付着しやすい場所や、鉄道沿線などの鉄粉が付着しやすい場所、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、“腐食”や“もらいさび”を起す場合があります。

お手入れ方法

- ・やわらかい布で、から拭きしてください。
- ・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きして下さい。水分は完全に拭き取ってください。
- ・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けてください。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。



⚠️ 注意
お手入れの際は、安全のため必ず**ゴム手袋**をお使いください。
この製品は板金部品を使用しているため、細部までお手入れされる場合は、手を切る恐れがあります。

防滴タイプについてのお願い

定期的スノコ下の確認と清掃をしてください。
防滴タイプですが、防水ではありませんので、雨量や風速、設置状況によりスノコ下に雨水が入る場合があります。定期的郵便受箱内からスノコを取り出し、スノコ下をやわらかい布でから拭きしてください。
※雨水がたまると、郵便物が濡れる恐れがあります。

アフターサービスについて

※郵便受箱生産中止後の交換部品の供給期間は10年間です。

●修理サービス

お買い求めの販売店または工事店にお申し付けください。

●アフターサービスについてご不明な場合

お買い求めの販売店または、弊社支店までお問い合わせください。
お問合せの際は、下記の内容をお知らせください。

お知らせいただきたい内容

- ①住所・氏名・電話番号
- ②品番・扉の色
- ③故障の内容や状況

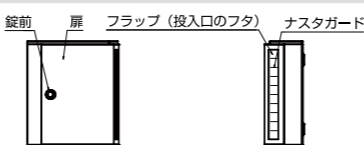
■品番の確認方法

品番は郵便受箱の内側の側面もしくは奥に貼ってあるシールに記載されています。「MB」から始まる数字が品番です。

品番 **MB●●●**

株式会社ナスタ

■交換部品一覧



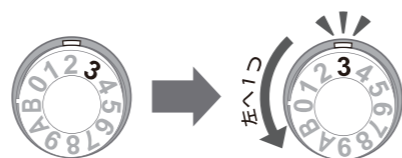
〈製品保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書や製品貼付の表示シール等の注意書きに従った正常な使用状態において本製品が故障した場合、当社は、本規定に従い、無料で代替品との交換または修理を行います。
- 保証期間は本製品お引渡し日より2年間とします。
- 保証期間経過後の調査・交換・修理・輸送費等はすべて有料となります。
- 保証期間内であっても、次のような場合には有料となります。
 - ①お引渡し時から15日以内に申し出がなかった輸送中の損傷
 - ②当社の手配によらない第三者による加工、組立、施工(基礎工事、取付工事、コーキング工事、電気工事等)、移動、分解、改造に起因する故障や損傷
 - ③当社の施工説明書に基づかない施工方法に起因する故障や損傷(基礎寸法や取付寸法違い等による性能低下、工事中の養生不足による変色、腐蝕、キズ等)
 - ④取扱説明書等に表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の故障や損傷
 - ⑤取扱説明書やカタログ、製品貼付の表示シール等に記載された使用方法と異なる使用による故障や損傷(扉や本体への荷重過多による破損や変形等)
 - ⑥維持管理の不備による故障や損傷(海砂や急結剤の使用による変色、腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤の使用による変色、腐食等)
 - ⑦本製品設置場所周辺の自然環境、住環境等による結露、腐食またはその他の不具合(塩害による腐食、大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等が付着して起きる腐食、異常な高温・低温・多湿による不具合等)
 - ⑧犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根等の植物の害、またはそれに起因する故障や損傷
 - ⑨建築躯体の変形等、本製品以外の不具合に起因する故障や損傷
 - ⑩本製品または部品の経年変化(消耗・摩耗、ねじやボルトの緩み)や経年劣化(樹脂部品や塗装等の退色やひび割れ等)、またはこれらに伴う故障や損傷
 - ⑪天災や火災等の事故、またはその他の不可抗力に起因する故障や損傷
 - ⑫保証期間経過後に申し出があった場合、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった場合
 - ⑬本保証書の提示がない場合、または記入内容に漏れや誤りがある場合
 - ⑭離島または離島に準じる遠隔地への出張修理が発生する場合(出張にかかる実費のみ)
 - ⑮当社で再現できない故障
 - ⑯荷物の受け渡し以外の用途で使用されたことに起因する不具合
 - ⑰お客様や第三者の故意や過失、または犯罪などの不法行為に起因する不具合や損傷、および盗難
 - ⑱その他、当社の責任に帰すことができない原因により生じた故障や損傷
- 電池駆動式製品に付属する電池は初期動作確認用であり、保証対象外となります。
- 本保証の提供に伴い交換した故障品の所有権は、全て当社または当社が本保証の提供にかかる作業を委託する保守会社に帰属します。
- 当社は、本製品の修理・交換に責任を負い、本製品の故障に起因する損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては一切の責任を負わないものとします。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

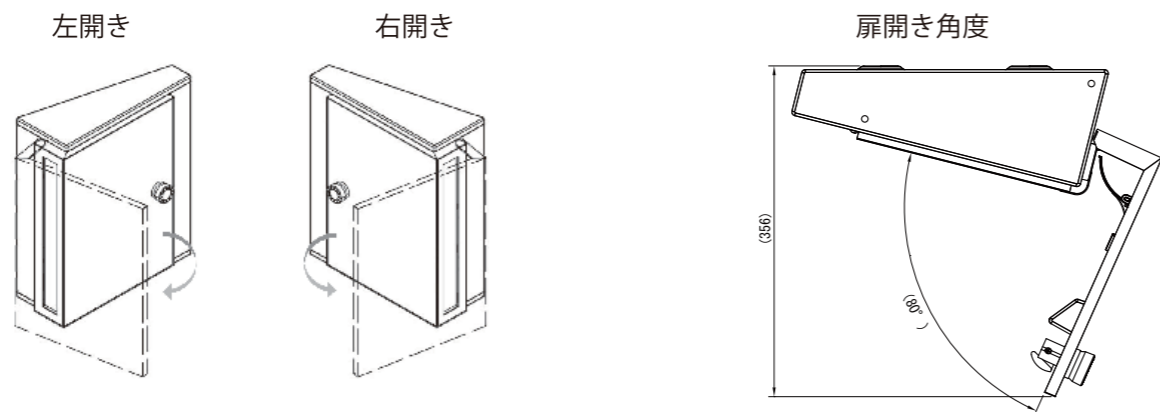
MEMO

ダイヤル錠の開錠について

- 納品時は扉が開くことを防ぐため、ダイヤル錠を右に1つ回しています。施工時に扉を開く際は、ダイヤル錠を左に1つ回して開錠してください。
- 上記の方法で開錠ができなかった場合は、ポスト内部に貼られている開錠番号のとおり回して開錠してください。

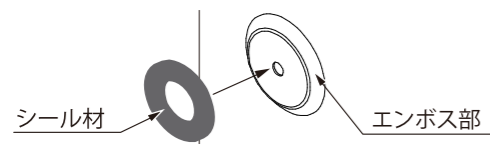


本製品は左開き、右開きどちらでも設置可能です。製品取付後、付属のスノコを底面に設置してご使用ください。また、扉は80度までしか開かない構造となっております。無理に開くと破損の原因となりますので、過剰な力を加えないでください。

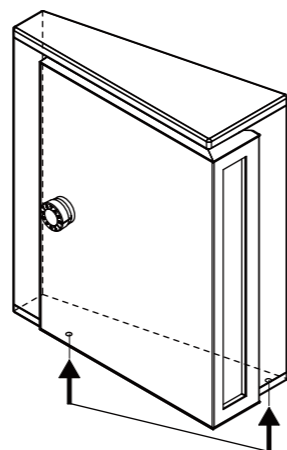


取付方法 ~単体設置する場合~

- ①取付向きを確認し、**底面となる面に水抜き穴をあけます。**右図の矢印の位置にノックアウト穴があります。ポンチ等を当てハンマーで叩き、穴をあけてください。
△ポンチ等で使用の際は製品本体に傷を付けないようご注意ください。
△設置時の天面側には、ノックアウト穴を開けないようご注意ください。
- ②背面のエンボス部にシール材を貼り付けます。シール材の両面テープはくり紙をはがし、製品背面のエンボス部に貼り付けてください。(4カ所)
△雨水侵入防止のため、忘れずに貼付ください。

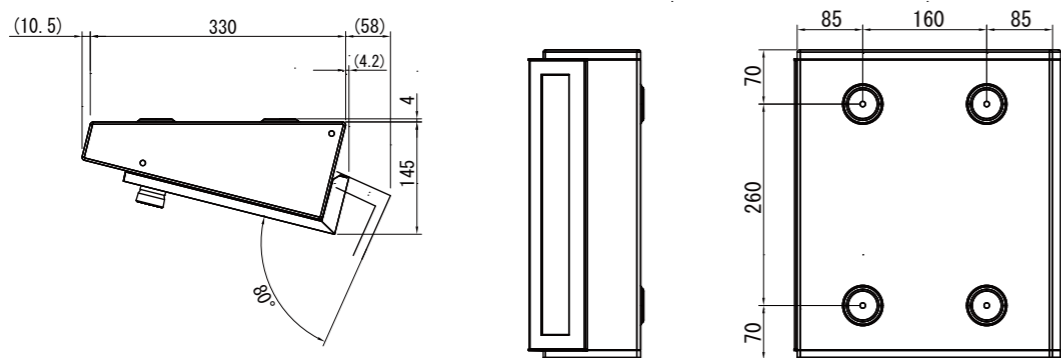


ノックアウト穴 (底面にあける)



底面2カ所
ノックアウト穴をあけてください。

- ③取付面に下穴を加工します。取付面に下図の寸法で、φ8 深さ 55 mmの孔をあけ、樹脂プラグを打ち込みます。

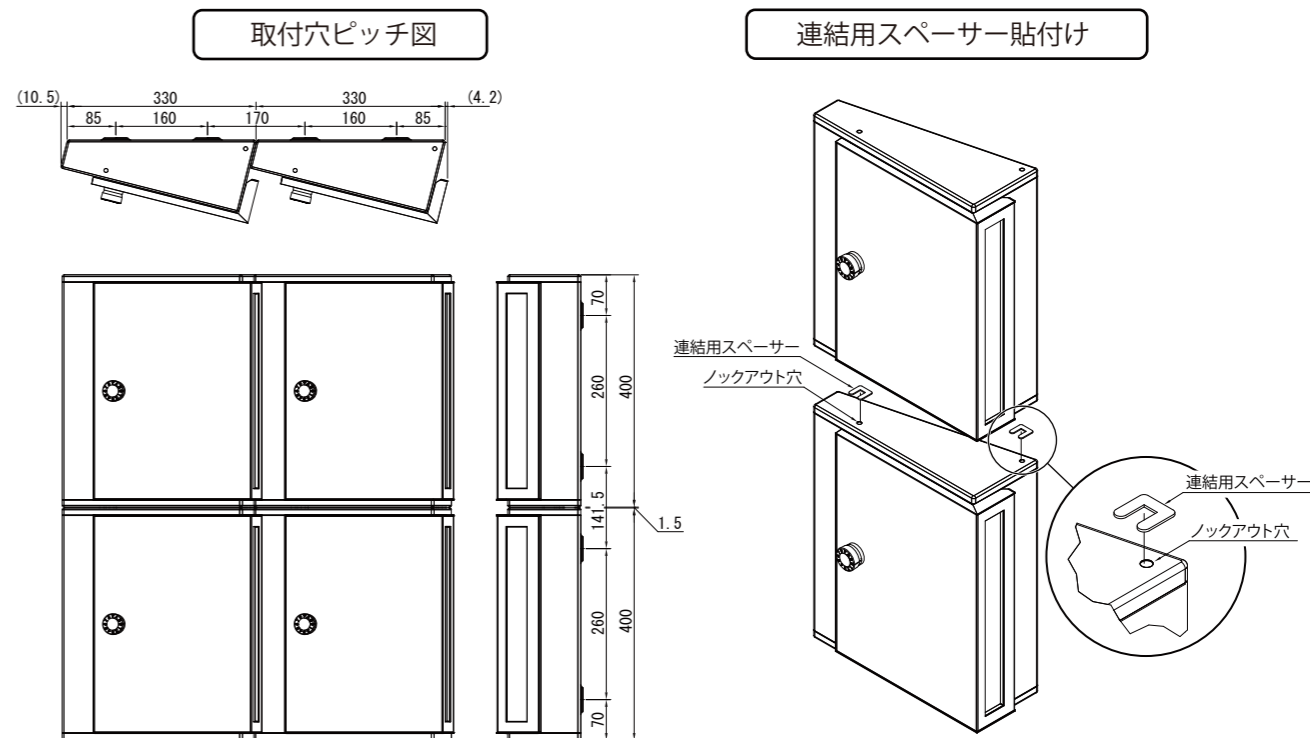


- ④ビスで固定します。扉を開き本体の内側より、付属のビス・ワッシャーで固定してください。

取付方法 ~集合設置する場合~

前ページ手順①、②までは同じです。

- ③連結用スペーサーの貼り付け
上下に並べて設置する場合は、必ず付属の連結用スペーサーをご使用ください。(連結用スペーサーを使用しないと本体内部に浸入した雨水を排出できず、郵便物が濡れる恐れがあります。)
連結用スペーサー貼付図を参考に天面の**ノックアウト穴を囲うように貼付け**てください。
- ④取付面に下穴を加工します。取付面に下図のピッチ寸法でφ8 深さ 55 mmの孔をあけ、樹脂プラグを打ち込みます。



- ⑤ビスで固定します。扉を開き本体の内側より、付属のビス・ワッシャーで固定してください。

スノコの設置方法

- ①スノコ用クッションを製品本体底面に貼り付けてください。
※ポスト製品本体の水抜き穴及びスノコの丸穴に干渉しないようにご注意の上設置してください。
- ②スノコの向きを合わせ、製品内に設置してください。
スノコに表裏はありません。ポストの設置向きに合わせてご使用ください。

